

こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 5371-9164 自宅 5(FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3
 日本共産党京都市議員団 5 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '17年 3月 26日号
 市議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp

市長、出資金13億円を放棄

高速道路推進の反省抜きに「返済のメドがない」!?

将来戻ってくるハズの、高速道路出資金13億円の放棄を市長が決定、議会に提案しています。「通行量が少なく返済のメドがない」とのことですが、元々、「出資金も戻ってくる」と言っていた高速道路を推進してきたのは市自身であり、反省的総括抜きに、市民の財産を放棄しようとするのは、開き直りと言うべきです。

山科から南区の河原町十条のインターチェンジを経由し、近鉄上鳥羽口駅の上、油小路通りの上を宇治川方面へ通じる高速道路が走っています。この山科・河原町間のトンネルは、高速1号線を市に払い戻す代わりに、市がこれまで高速道路建設

につぎ込んできた出資金の返済を求めないこととする、この議案を、市長が提案しています。日本共産党は、継続審議を求め、または反対の予定です。

民の税金七百億円余りを負担、このうち13億円の出資金を出して建設しました。通行料金を建設費の借金を返し、最



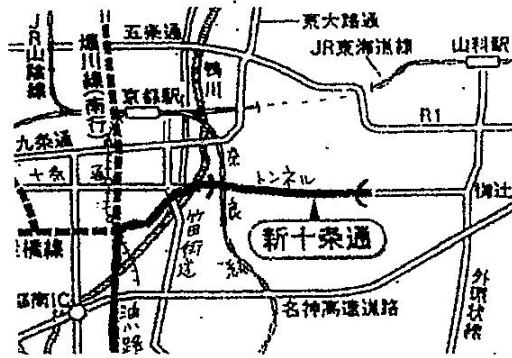
憲法守れ、「森友疑惑」の解明、市政刷新などのスローガンを掲げ、



南区横断パレード (3/18)



民泊「対策パンフ」ご入り用の方は井上議員又は議員団室まで。



生活が大変で公的融資資金の返済が追いつかない方からのご相談。時効の援用(時効だと主張すること)を通告。このほど負債の消滅が実現しました。

井上議員もお手伝い。介護保険関係のご質問が増えています。要介護認定手続きのお手伝いや制度の紹介など。母子家庭の子どもの奨学金、教科書代の工面等々。公的援助のあがる場合でも、支給時期が遅いので改善が必要。

時効の援用で負債の重荷が消滅 最近の相談から

最終的には出資金は市に戻ってくる約束でした。しかし借金は未だ一千億円以上も残っており、通行量は、京都の高速道路では予定の3割しかなく、戻ってくるアテがありません。今回、国が、トンネルを「現物」で払い戻し、有料道路から市の無料道路に移管するとの方針です。しかし車優先の高速

道路推進、過大見積りの反省抜きに、13億円の出資金を事実上放棄するのはあまりにも無責任です。無料化自体は賛成ですが、そのことと返済放棄は別問題のハズです。

国政市政会報告会

こくた恵二衆院議員の他、党市議団からも報告します。
 4月1日(土)
 午後7時～
 於) 京都アスニー



深草墓園で市春季慰霊式典が開かれ、井上議員も出席させて頂きました。